

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

先日、薬学に関係のない友人から「新型コロナウイルスによって薬剤師が注目されたのでは?」と言われました。友人曰く、これまで「薬剤師」という言葉をあまり聞かなかったため、医療人としての認知度が上がったねと。軒並みお店が閉まる中、コンビニよりも価値の高さを感じたドラッグストアには「小売りとしても強いよね」と。嬉しい一般人目線の言葉でした。

薬剤師の存在や役割が認知されることはなんとも喜ばしいです。ただ、薬学生は本当に多忙です。大学時代はバイトや部活に励んで友人を増やすなど、視野を広げてほしいと個人的には思っていますが、そんな余裕はあまりなく、「留年するからバイトをするな」と指導する大学も多いようです。

留年率も卒業延期率も高い薬学部。それは入口戦略が上手くいっておらず、出口に歪みが生じてしまっているのではないかと思います。希望を持って入学した学生が有意義な大学生活を送り、薬剤師になって良かったと思ってもらいたい——。私が願うのはその一点です。

そのために私達、薬剤師にできることはたくさんあると思います。実習で関わった薬学生に希望を持たせてあげてほしいです。薬学生は実習が終わると、卒業試験や国試対策など次々と勉強しなければならないので、「応援しているから現場で待っているよ」と伝えください。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子